



福島県立梁川高等学校

平成 29 年 8 月 22 日

## 校長通信

Team Yanagawa

vol. 08

### ■ 雨おほき夏なりしかどをりをりの日照りのさまがおもひうかぶも (齋藤茂吉)

明日 8 月 23 日は二十四節気の一つの処暑。夏の暑さも落ち着き秋の気配が少しずつ感じられる頃です。今年は梅雨明けが遅く 8 月に入ってからでしたので、その後どんなにか厳しい暑さになるだろうと覚悟していたところ、予想に反して雨の日が多く、例年になく涼しい日が続いています。7 月の暑さと太陽が恋しく思い出される今日この頃です。いよいよ二学期が始まります。生徒一人ひとりにとって有意義な二学期となることを期待しています。



### ■ 72 回目の終戦記念日に思い巡らせたこと

8 月 15 日は 72 回目の終戦記念日でした。今年の全国戦没者追悼式には、本県の女子高校生が青少年献花者として祖母と一緒に参列していました。彼女の曾祖父は陸軍兵士として硫黄島で戦死し遺骨は帰ってこなかったとのこと。私はその新聞記事を目にして、あらためて先の大戦について思いを巡らせました。その一つが父方の伯父と伯母についてです。亡き父の長兄は激戦の地ガダルカナルへ、次兄は中国戦線へ出征し、幸運にも生還することができましたが、東京に嫁いだ姉は家族で満州に渡ったまま消息を絶ち今に至っています。昔のことになりますが、旧厚生省が中国残留孤児の身元を探す作業を行っていた頃、彼らの写真が新聞に掲載される度、父が写真の中に満州に渡った姉の子供達がいるのではないかと、目を凝らして見ていた姿が思い出されます。もう一つは戦時下の梁川高校についてです。創立 70 周年記念誌によれば、昭和 19 年から当時の梁川高等女学校の四年生と三年生が、学徒動員により軍需工場で勤労奉仕をしています。特に神奈川県川崎市の軍需工場に動員された三年生は、昭和 20 年 4 月の川崎大空襲に遭遇し、B29 の落とされた焼夷弾が学生寮に命中する直前に脱出し難を逃れています。その時、焼夷弾の破片を受けて重傷を負った生徒もいました。当時は校舎の一部が軍隊に接收され、梁川町と企業との間では学校を軍需工場とする賃貸借契約も結ばれていました。私は**歴史が単なる過去の集積ではなく、現在を正しく理解する術を与え、未来に進むべき道を照らす光である**と信じています。その意味でこの時期、年に一度は戦争の惨禍と先人達が体験した苦難を思い、平和の尊さを噛み締めたいと考えています。

県高等学校長  
協会普通部会  
より

8 月 7 日に行われた県高等学校長協会普通部会研究協議会において、本校の進路指導について発表してきました。資料を作成するにあたり、関係の先生方からいろいろと話を伺ったり、資料を提供していただいたりと大変お世話になりました。おかげさまで役割を果たすことができました。県内の校長先生方に本校の進路指導に係る取り組みについて話をしてきましたが、多くの校長先生方から、小規模校の利点を活かした個別指導を徹底して行い成果を上げているというご指摘や、梁川高校の先生方が本当に頑張っているとお言葉をいただいたことを報告いたします。

## ■ 新オラトリオ初披露のステージに音楽部が参加しました

8月12日、「伊達のふる里夏まつり」が開催され、梁川町広瀬川親水公園では「新オラトリオ」が披露されました。新曲「オン・ザ・ロード」が上演されたステージには、各音楽団体や有志の方々に混じって、本校から音楽部の生徒11名も参加しました。私は今回初めてオラトリオを見せて頂きましたが、「伊達の歴史と未来」をテーマに繰り広げられた壮大な音楽に感動しました。音楽部の生徒諸君は、オラトリオへの出演を通じて、**他者と協働して物事を成し遂げることの大切さ**を学んだと思います。この貴重な経験は、きっと今後の部活動に役立つものと確信しています。



## ■ 東北総体に佐藤優衣さん出場

8月19日から20日にかけて、秋田県秋田中央公園陸上競技場において東北総合体育大会の陸上競技が行われました。本校から佐藤優衣さんが女子砲丸投に出場し、11m32の記録で健闘しましたが、惜しくも決勝進出を逃しました。これまで県代表として数々の競技会に出場した経験を今後活かして欲しいと思います。

## ■ 野球部連合チームだより

8月11日、梁川・川俣・安達東の3校連合チームは、長沼高校と練習試合を行い、14-12で勝利しました。12日から行われたいわき遠征では、磐城農業・四倉・好間の連合チーム、福島高専と練習試合を行ってきました。また、秋季高校野球県北支部予選の組み合わせが決まり、連合チームは8月26日にあづま球場で本宮高校と対戦します。ご声援よろしくをお願いします。



## ■ だてな太鼓まつりに生徒会が参加しました

8月20日、保原総合公園を会場に「だてな太鼓まつり」が行われ、生徒会の諸君が運営のサポート役として参加しました。今年は初めて県内の高校から相馬高校、塙工業高校、帝京安積高校の太鼓部が出演し、若さと躍動感あふれる演奏を披露しました。生徒達は保原高校と聖光学院高校の生徒と打ち合わせをしながら、演奏会のチラシや記念品のデザインを検討してきましたが、当日は相馬高校のステージで司会進行を努めました。他校生との交流や大勢の人たちの前で役割を果たすことなど、得難い経験は生徒達の視野を広げ、成長につながると思います。



## お知らせ

来る8月26日(土)、県北地区高等学校PTA連合会進路対策委員会が下記のとおり開催されます。

○時間 14:20~16:30

○会場 福島県青少年会館2階大研修室

○講演 渋谷レックス株式会社

代表取締役社長 渋谷 順子 氏

「仕事をやりがいにするために」

## 南東北インターハイについて

今年は本県で南東北インターハイが開催され、福島市でバスケットボールが、会津若松市でソフトテニスが行われました。本校からも多くの先生方が大会運営業務にあたりました。おかげをもちまして無事に大会が終了しました。本当にお疲れ様でした。